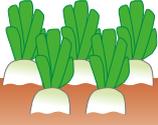
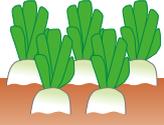
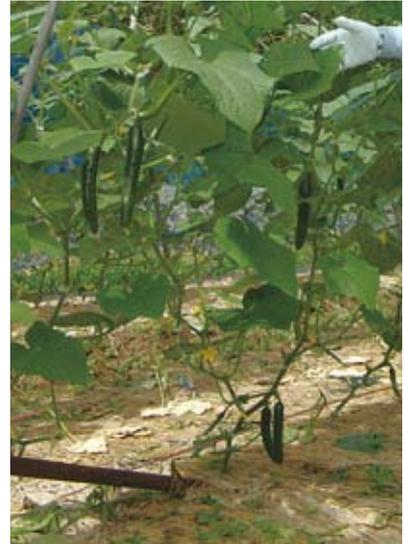


7 堆肥の力、肥料の力 いっしょにあわせて10倍力



畑一面に元気に育つキャベツ



下から上まで連続して開花・着果し、長く収穫が楽しめるキュウリ

写真のように、畑一面元気に大きく甘くおいしく育つキャベツ、下から上まで次々と花が咲き、実がよく太って、収穫を長期間楽しめるキュウリ。どちらも、堆肥だけまたは肥料だけの力ではなく、両方の力が合わさった相乗効果が現われた姿です。

●化学肥料はウサギタイプ、堆肥はカメタイプ 両方の連携プレーを

作物の収量と品質にもっとも影響する肥料養分は窒素です。化学肥料の窒素と、堆肥の窒素の効果の出方は、ウサギとカメに例えることができます。化学肥料は施されると早く吸収されるけれど消費するのも早いスタートダッシュ型のウサギタイプ。堆肥や有機質肥料の窒素はゆっくりと分解されて吸収され効果が持続するマラソン型のカメタイプ。

ですから、両方を施して、タネ播き・植え付け後のスタート時期は化学肥料の窒素で順調な生育をすすめ、後半は堆肥の窒素にバトンタッチするとともに、堆肥の根づくり効果によって元気な根が伸びているところへ化学肥料によって窒素の追肥をするという連携プレーが有効です。

●夏と冬で、最適な組み合わせが変わる

化学肥料の窒素は有機物の分解を促進して堆肥の窒素肥効を引き出す作用があり、一方堆肥は土の